

労災レセプト及び労災診療費請求書の新様式切替え手順について

設定変更手順

1. 業務メニューより「91 マスタ登録」を選択し、「101 システム管理マスタ」を選択します。
2. 管理コードに「2005 レセプト・総括印刷情報」と入力して、画面が変わるまで数回「Enter」を押します。

The screenshot shows a form with the following fields:

- 管理コード: 2005 レセプト・総括印刷情報 (circled in red)
- 選択番号: 1
- 有効年月日: 00000000 ~ 99999999

3. 「労災・自賠償」のタブをクリックします。下記の2箇所を新様式の設定に変更します。
既に設定されてある場合は次の手順に進みます。

The screenshot shows the '労災・自賠償' tab selected. The settings are as follows:

- レセプト・基本1 (1) 基本1 (2) 基本2 労災・自賠償 (tab selected)
- 労災・枠記載区分 (入院外) 0 枠を記載しない
- 労災・枠記載区分 (入院) 0 枠を記載しない
- 労災・様式選択 (circled in red): 1 新様式
- 労災・様式選択 (入院外) 0 OCR専用様式
- 労災・様式選択 (入院) 0 OCR専用様式
- 労災コメント記載 0 傷病の経過欄に記載
- 自賠償・枠記載区分 (入院外) 0 枠を記載しない
- 自賠償・枠記載区分 (入院) 0 枠を記載しない
- 自賠償・様式選択 従来様式 (入院外) 1 平成19年4月改正様式
- 自賠償・様式選択 従来様式 (入院) 1 平成19年4月改正様式
- 自賠償・様式選択 新様式 (入院外) 2 OCR様式 (circled in red)
- 自賠償・様式選択 新様式 (入院) 2 OCR様式 (circled in red)
- 自賠償・請求金額欄端数処理区分 自賠償 2 医療機関情報に準拠 (患者請求分のみ)
- 自賠償・請求金額欄端数処理区分 第三者行為 1 医療機関情報に準拠
- 自賠償・PDFファイル 0 作成しない

4. 次に、「総括表」のタブをクリックします。下記を設定後、「登録(F12)」を押して下さい。

「レセプト印刷情報を登録します」と表示されますのでOKを押します。

レセプト・基本1(1) 基本1(2) 基本2 労災・自賠責 レセ電 編綴順 特別療養費 **総括表** 生科設定 点検用

社保診療報酬請求書 []

0 災害該当未確定分を別作成する []

国保診療報酬請求書 []

広域診療報酬請求書 1 全て保険者番号単位で作成 []

労災診療費請求書 **1 新様式** []

アフターケア委託費請求書

様式選択 0 OCR専用様式 []

枠記載区分 0 枠を記載しない []

(WID1)確認画面 - クレオクリニック [ormaster] X

1001

レセプト印刷情報を登録します

戻る OK

設定作業は以上となります。

次頁以降に、労災レセプト・労災診療費請求書のサンプルを掲載しております。

新旧様式の変更箇所について(労災レセプト:短期給付)

(サンプル)

旧様式

ギョウム 第 1 回 (同一傷病) 00001655		指定病院 等の番号	病院等 の名称	クレオ医院
① 新継再別 1 初診 2 転院 3 転院 4 転院 5 再診 6 再診 7 再診	② 転記事由 1 初診 2 転院 3 転院 4 転院 5 再診 6 再診 7 再診	③ 支払額 百 千 百 十 円		
④ 府県所管管轄 基幹番号 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	⑤ 増減コード及び増減額 増減 百 千 百 十 円	⑥ 生年月日 1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 6 0 2 2 0		
⑦ 傷病年月日 1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 9 1 1 0 1 0	⑧ 増減理由 百 千 百 十 円	⑨ 決定年月日 百 千 百 十 円		
⑩ 療養期間 1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 9 1 1 0 1 0 - 9 1 1 0 3 1	⑪ 診療実日数 百 千 百 十 円	⑫ 処理区分 百 千 百 十 円		
⑬ 合計額 百 千 百 十 円	修正額 百 千 百 十 円	⑭ 労働者の氏名 ロウサイ タロウ 労災 太郎		
		傷病の部位 及び 傷病名		腓骨骨折

新様式

■ ギョウム 第 1 回 (同一傷病) 00001655		指定病院 等の番号	病院等 の名称	クレオ医院
① 新継再別 1 初診 2 転院 3 転院 4 転院 5 再診 6 再診 7 再診	② 転記事由 1 初診 2 転院 3 転院 4 転院 5 再診 6 再診 7 再診	③ 支払額 百 千 百 十 円		
④ 府県所管管轄 基幹番号 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	⑤ 増減コード及び増減額 増減 百 千 百 十 円	⑥ 生年月日 1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 6 0 2 2 0		
⑦ 傷病年月日 1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 9 1 1 0 1 0	⑧ 増減理由 百 千 百 十 円	⑨ 決定年月日 百 千 百 十 円		
⑩ 療養期間 1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 9 1 1 0 1 0 - 9 1 1 0 3 1	⑪ 診療実日数 百 千 百 十 円	⑫ 処理区分 百 千 百 十 円		
⑬ 合計額 百 千 百 十 円	修正額 百 千 百 十 円	⑭ 労働者の氏名 ロウサイ タロウ 労災 太郎 (34 歳)		
		傷病の部位 及び 傷病名		腓骨骨折

職員記入欄(この欄は記入しないでください)

新旧様式の変更箇所について(労災診療費請求書)

(サンプル)

旧様式

労働者災害補償保険診療費請求書 ※標準字体 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

① 帳票種別 3 4 7 0 0	※修正項目番号 <input type="text"/>	② 指定病院等の番号 <input type="text"/> <input type="text"/>	③ ※受付年月日 <input type="text"/> <input type="text"/> <small>1～9年・月・日はそれぞれ右へ</small>
④ 請求金額 百 千 円 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> ¥ 1 3 0 6 4 <small>金額の頭に¥マークを付けてください。</small>		⑤ 内訳書添付枚数 枚 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	
⑥ 請求年 ただし、 <input type="text"/> <input type="text"/> 年		⑦ 請求月 <input type="text"/> <input type="text"/> 月分	
※修正欄 <input type="text"/> <input type="text"/>			

_____ほか _____0 名に対する診療費の内容は、別紙内訳書のとおり。

上記の金額を請求します。

↓

※印の欄は記入しないでください。

新様式

労働者災害補償保険診療費請求書 ※標準字体 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

① 帳票種別 3 4 7 2 0	※修正項目番号 <input type="text"/>	② 指定病院等の番号 <input type="text"/> <input type="text"/>	③ ※受付年月日 <input type="text"/> <input type="text"/> <small>1～9は右へ 1～9は右へ 1～9は右へ</small>
④ 請求金額 千 百 十 万 千 百 十 円 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> ¥ 1 3 0 6 4 <small>金額の頭に¥マークを付けてください。</small>		⑤ 内訳書添付枚数 枚 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	
⑥ 請求年 ただし、 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <small>1～9は右へ</small>		⑦ 請求月 <input type="text"/> <input type="text"/> 月分 <small>1～9は右へ</small>	
※修正欄 <input type="text"/> <input type="text"/>			

_____ほか _____0 名に対する診療費の内容は、別紙内訳書のとおり。

上記の金額を請求します。

※印の欄は記入しないでください。